

記入例 1 土木工事等を行う場合の届出、法第 9 3 条第 1 項（表）

第 4 号様式

令和 7 年 4 月 3 0 日

提出する日付を記入してください

埼玉県教育委員会教育長 様

住 所 鶴ヶ島市大字脚折 1 5 6 2 - 1

氏 名 等 埼玉 次郎

工事の施主に当たる方となります（裏面「6 工事主体主」欄と同一）
なお、法人、団体等の場合はその名称と代表者の氏名を記入してください
押印をお願いします（法人、団体の場合はその代表者であることを示す印）

埋 蔵 文 化 財 発 掘 の 〔届 出〕・ 通 知 〕 に つ い て

届出に○をしてください

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、
文化財保護法（昭和25年法律第214号）〔第 9 3 条第 1 項〕・ 第 9 4 条第 1 項 〕、
同 1 8 4 条第 1 項及び文化財保護法施行令（昭和 50 年政令第 267 号）第 5 条
〔 第 1 項 ・ 第 2 項 〕の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記
のとおり〔届出〕・ 通知 〕します。

〔 〕内はそれぞれ、第93条第1項、第2項、届出に○をしてください

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番

2 土木工事等をしようとする土地の面積

3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所

4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状

5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要

6 当該土木工事等の主体となるもの（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）

7 当該土木工事等の施工責任者の氏名及び住所

8 当該土木工事等の着手の予定時期

9 当該土木工事等の終了の予定時期

10 その他参考となるべき事項

【添付資料】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

添付資料として、工事の概要がわかる図面が必要となります（配置図、基礎断面図）

記入例 1 土木工事等を行う場合の届出、法第93条第1項（裏）

別 記

第93条第1項・第94条第1項（○で囲むこと）

県文書番号	教文資第	—	号	令和	年	月	日
-------	------	---	---	----	---	---	---

記入しないでください

1 所在地	鶴ヶ島市大字脚折1562-1		
2 面積	1,200	m ²	
3 土地所有者	住所： 鶴ヶ島市大字脚折1562-1		
	氏名等： 埼玉 太郎		
4 遺跡の種類	散布地 礫群等 貝塚 集落跡 古墳群 古墳 横穴 窯跡 祭祀 経塚 墓 寺社跡 城館跡 石造遺物 官衙跡 条理跡 その他（ ）		
遺跡の名称	(No. —)		員 数
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他（ ）		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他（ ）		
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他の建物（ 建売分譲住宅 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・水道・電気等 農業基盤整備事業（農道等含む） その他の農業関係事業 土砂採取 その他の開発（ ）		
工事の概要	木造2階建て6棟建設		
6 工事主体者	氏名等： 埼玉 次郎		
	住所： 鶴ヶ島市大字脚折1562-1		
7 施工責任者	氏名： コバトン建設株式会社 代表取締役 白小鳩 翔		
	住所： 鶴ヶ島市大字三ツ木16-1		
8 着手時期	令和 7年 7月 1日	9 終了時期	令和 7年10月31日
10 参考事項			

工事を予定している住所と工事面積を記入してください

空欄で結構です

該当する項目を○で囲んでください

工事の概略を御記入ください

届出者（表の氏名、住所）と同じになります

予定で結構ですので御記入ください（未定の場合には「未定」と記入してください）

指 導 事 項	発掘調査（一部現状保存）	工事立会（現状保存）	慎重工事
	その他（ ）		

記入しないでください

[注意事項]①太線内は届出・通知者が記入。②指導事項欄は県教育委員会で記入。③遺跡の種類・現状・時代及び工事の目的欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は（ ）内に記入。